

令和元年度 事業報告—(案)—

自 令和元年 4月 1日
至 平成2年 3月31日

社会福祉法人 名古屋市守山区社会福祉協議会

1 法人運営

理事会、評議員会等

1 理事会（書面によるみなし決議含む）

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
80	令和元年6月10日（月） ・理事13名 ・監事 2名 ・顧問 2名	在宅サ ビスセンター 研修室	- 平成30年度事業報告 - 平成30年度決算 - 評議員選任・解任委員の選任 - 評議員候補者の推薦の提案 - 役員候補者の推薦の提案
81	令和元年6月24日（月） ・理事12名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	- 会長・副会長の選定 - 統括理事の指名 - 顧問の決議 - 諸規定の一部改正 - 令和元年度第2・3回評議員会の招集 - 第4次守山区地域福祉活動計画の承認
82	令和元年11月26日（火） ・理事11名 ・監事 1名 ・顧問 2名	在宅サ ビスセンター 研修室	令和元年度資金収支補正予算
3	【みなし決議】 令和元年12月3日（火）	—	- 評議員候補者推薦及び解任の提案 - 理事候補者推薦の提案
4	【みなし決議】 令和2年3月24日（火）	—	- 令和元年度資金収支補正予算 - 令和2年度（2020年度）事業計画 - 令和2年度（2020年度）資金収支予算 - 令和元年度評議員会みなし決議（第1回）の開催

2 評議員会（書面によるみなし決議含む）

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
61	令和元年6月24日（月） ・会長、副会長2名、総括理事 ・評議員40名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	- 平成30年度事業報告 - 平成30年度決算 - 役員の選任
62	令和元年12月5日（木） ・会長、副会長1名、総括理事 ・評議員34名 ・監事 2名 ・顧問 2名	区役所 講堂	令和元年度資金収支補正予算
1	【みなし決議】 令和2年3月31日（火）	—	- 令和元年度資金収支補正予算 - 令和2年度（2020年度）事業計画 - 令和2年度（2020年度）資金収支予算

3 評議員選任・解任委員会

開催回	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
5	令和元年6月13日（木） ・委員3名	在宅サービスセンター 連絡調整室	・ 新評議員2名の選任
6	令和元年12月4日（水） ・委員3名	在宅サービスセンター 連絡調整室	・ 新理事就任予定評議員2名の解任 ・ 新評議員12名の選任

4 監事監査

事項	開催月日 出席状況	会 場	主 な 議 事 内 容
監事 監査	令和元年6月6日（木） ・監事2名	第二尾張荘及び 在宅サービスセンター 研修室	・ 事業報告等の監査 （理事の職務の遂行に関する監査） ・ 計算関係書類及び財産目録の監査

2 広報・啓発活動

1 福祉情報紙「社協だより」の発行

区内の福祉情報や本会の活動内容等を掲載した広報紙「社協だより」を、年2回、区内全域に配布しました。

【発行実績】

vol. 87（令和元年7月） 70,000部
vol. 88（令和2年2月） 70,000部



2 「ホームページ」の運営

区民に最新の福祉情報を伝えるため、ホームページによる情報発信に努めました。

【アクセス件数】

108,949 件
（平均298件／日 ＊小数点以下四捨五入）



3 「福祉情報設置店」の設置・推進

喫茶店や郵便局などの身近な場所で、区民に役立つ福祉情報が入手できる福祉情報設置店の設置を推進しました。

設置店への情報誌等は、設置店サポーターと呼ばれるボランティアが定期的にお届けしました。

【設置店】62ヶ所 【設置店サポーター】19名



3 地域福祉活動

1 「第4次守山区地域福祉活動計画」(計画期間:令和元年度～5年度)の推進

第4次守山区地域福祉活動計画を7月に策定完了し、公表しました。

「誰もが安心して暮らせる“福祉のまち守山”を目指して」の実現を目指し、計画全体の推進、進捗状況確認、評価を行う「推進委員会」のもと、4つのプロジェクトチームに分かれ、定例会等にて企画検討を行い、一部、具体的事業を実施しました。

【実施事業】

<2 健康づくりプロジェクトチーム>

- ① 令和元年 9月
レクボッチャ体験会の開催(廿軒家会館サロン、白沢小トワイライトスクール)
- ② 令和元年10月 1日～
レクボッチャ3セット貸出事業開始 【貸出実績】10団体延べ14回
- ③ 令和2年 1月25日
肩もみボッチャ交流会(もりモリス体操クラブでの子ども会との交流会)開催

<4 つながりづくりプロジェクトチーム>

- ① 令和2年 3月12日 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催延期)
世界が広がる「ちょっといい」お話し会
白い杖を握って歩こう!～ロシア人留学生の夢とホンネトーク～

【会議等開催状況】

(1) 推進委員会(44名)

※委員長は、金城学院大学人間科学部コミュニティ福祉学科 柴田准教授

開催回	開催日	会場	議 題
第1回	令和元年 7月16日	本会研修室	・活動計画について ・プロジェクトチームについて
第2回	令和2年 1月24日	本会研修室	・元年度の進捗状況について ・今後の進行について

(2) プロジェクトチーム

(計画事業について、事業実施や実施に向けた具体策の検討を行うグループ)

	7月	8月	9月	11月	12月	1月	2月
しごとづくりPT(11名)	7/16	—	9/24	—	12/3	1/24・28	—
健康づくりPT(8名)		8/19	—	11/22	—	1/24・29	—
子どもの活躍場PT(9名)		—	9/11	—	—	1/15・24	—
つながりづくりPT(15名)		—	9/27	—	12/11	1/24	2/19



「第2回推進委員会」



「肩もみボッチャ交流会」

2 「学区地域福祉推進協議会（推進協）」への支援

各小学校単位に設置された地域福祉活動の推進組織である「学区地域福祉推進協議会（推進協）」への活動支援について、窓口職員の学区担当制を用い、各学区の特色や実状を踏まえたきめ細やかな支援を行いました。

また、推進協活動の活性化の核となる「地域支えあい事業」実施学区の拡充をテーマに、下記の「推進協役員研修会」を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、**開催延期**となりました。

＜推進協役員研修会＞

【開催】 令和2年3月16日（月）午前10時～正午 ⇒ **開催延期！**

【参加】 20学区60名（予定）

【テーマ】 『地域支えあい事業をやってみて ～「ありがとう」と言われて～』

【内容】 小幡北学区・大森北学区の実践報告

3 名古屋市地域支えあい事業の推進（名古屋市受託事業）

区内5学区（本地丘、吉根、白沢、大森北、小幡北）の推進協と連携し、住民同士の互助による支えあい活動の活性化、要支援高齢者等が可能な限り地域で自立した日常生活を営むことができる環境づくりの支援を行いました。

また、実施5学区の事業関係者が集まり、事業活性化を目的に情報・意見交換等を行う「研修交流会」を今年度初めて開催し、18名もの方が集まり、継続的にこうした場を設定していく必要性等を共有しました。

実施学区	登録ボランティア数	活動延人数	ボランティアポイント数	生活支援の主な内容
本地丘	63名	1,338名	5,408P	買い物、病院への付き添い
吉根	55名	449名	2,166P	庭の草取り、買い物、話し相手
白沢	64名	493名	2,403P	庭の草取り、枝切り、洋裁
大森北	58名	679名	2,350P	電球の取替、買い物、外出支援
小幡北	52名	489名	1,371P	ゴミ出し、庭木の剪定・草取り

※ボランティアポイント…学区で認定された支えあいボランティア活動によって付与、ポイントは現金に換算され（1P=10円）、推進協等へ還元されます。



「実施5学区研修交流会」



白沢学区「支えあい活動連絡会議」

4 「ふれあい・いきいきサロン」の推進及び、生活支援の仕組みづくり検討

地域の住民同士のつながりや仲間づくり、地域の生活課題への気づきや身近な相談拠点ともなり得るサロン（たまり場）づくりの支援を、財政面も含め行い、新たに9件サロンが立ち上がりました。

既存のサロンについても、開催回数を増やす、開催時間を延ばす等のサロン機能の拡充があり、区内設置総数は112ヶ所（高齢・共生型）となりました。

（1）新設サロン

名 称	実施学区	名 称	実施学区
脳トレクラブ	瀬古	白沢水曜サロン男子専科	白沢
さくらサロン	志段味東	鳥羽見キッズクラブ子ども食堂	鳥羽見
瀬古の家グリーン café（認知症カフェ）	瀬古	る・こぴん	志段味東
咲楽カフェ（認知症カフェ）	瀬古	みんなのひろば	森孝東
ハナミズキ（認知症カフェ）	二城		



「鳥羽見キッズクラブ子ども食堂」



「さくらサロン」



ボッチャ体験会

（2）本会運営のサロン

愛知県健康づくりリーダーと連携し、本会及びコープ小幡店の2会場で、サロンを実施しました。

実施会場	実施回数	延べ参加者数
本会研修室	11回	408名
コープ小幡店	11回	256名

（3）生活支援専門部会の開催

将来の地域相談機能の拠点となり得る、地域交流の場としてのサロンの拡充・基盤づくりについて、関係機関や地域住民、行政等との検討部会を計4回開催しました。

また、部会委員が日頃の活動で向き合った生活上の困りごと事例を挙げ、さらに他都市の先進的な移動支援の取り組みの視察結果を踏まえ、守山区にどんな支援が必要か等を検討しました。

回数	開催日	〈検討・実践・報告〉内容	参加者数
第1回	5月28日	・アクティブシニアポインタレンジ事業について ・今後の生活支援専門部会の委員体制について 他	19名
第2回	8月27日	・サロン運営者連絡会について ・生活上のちょっとした困りごと事例について 他	17名
第3回	12月4日	・お出かけサポーター養成講座について ・生活上のちょっとした困りごと事例について 他	15名
第4回	2月28日	・チョイソコとよあけについて ・地域包括ケアガイドブックについて ・令和2年度事業計画について 他	17名



「サロン運営者交流会」



白沢学区「白沢水曜サロン男子専科」オープン
(iphone 体験教室)

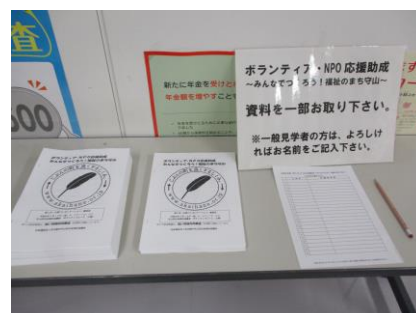
5 「ボランティア・NPO応援助成事業」の実施 *平成21年度から開始

区内で活動するボランティア団体やNPOの活動に対する財政支援を行うため赤い羽根共同募金の財源を活用した助成事業を実施しました。助成対象の選定にあたっては、公開プレゼンテーション審査を取り入れることで、区民への共同募金の使途の理解に努めました。

今年度は団地に暮らす高齢者から地域の子どもまで、食を通じて同じ時間を共有できる、学校でも家庭でもない第3の居場所づくりを図る、「小幡緑地冒険遊び場の会」が行った「つな食堂」のバリアフリー対応椅子等の整備など計6団体に助成しました。

なお、事業効果等を検証するため、令和2年度以降は、一旦休止することとなりました。

【開催日】 令和元年7月12日（金）
 【助成総額】 476,000円
 【助成団体】 6団体



6 「高齢者はつらつ長寿推進事業」の実施（名古屋市受託事業）

体操や工作、歌、レクリエーションなどを通し、65歳以上の高齢者の介護予防や仲間づくりの他、自主活動・地域活動への参加促進を図る為、サポーター（運営ボランティア）28名の協力のもと、週4日、区内8会場で実施しています。

本年度は、多世代交流を目的とし、特別養護老人ホーム「瀬古マザー園」の入所者（視覚障がい者）との音楽を通じた交流会や、近隣の保育園・小学校へ出向き、子ども達と折り紙創作や、体育館でパラリンピック競技でもあるボッチャを楽しみました。



「瀬古マザー園での交流会」

【実施状況】 H31.4～R2.2（R2.2/27～3/31の期間はコロナウイルス感染予防の為中止）

学 区	会 場	事業 開始日	実施 曜日	年間 開催日数	参加登録者数		年間延べ 参加者数
					上半期	下半期	
白 沢	川嶋神社会館	平成18年 10月2日	月曜日	37 日	25 名	25 名	755 名
甘軒家	甘軒家会館			37 日	25 名	25 名	769 名
森孝西	森孝西コミセン	平成18年 10月4日	水曜日	44 日	25 名	25 名	1,021 名
小幡北	小幡北コミセン			44 日	20 名	19 名	626 名
志段味東	志段味東コミセン	平成18年 10月5日	木曜日	44 日	25 名	25 名	926 名
苗 代	本会ボランティアルーム			44 日	25 名	25 名	922 名
瀬 古	平成会館	平成18年 10月6日	金曜日	44 日	25 名	25 名	1,016 名
大森北	大森北コミセン			44 日	25 名	23 名	860 名
合 計				338 日	195 名	192 名	6,895 名



「保育園児達と一緒に折り紙創作」



「福祉教育での小学生とのボッチャ交流」

7 耐震留具取付サービス事業 *平成17年度から開始

ひとり暮らし高齢者のいる世帯や障がい者のいる世帯等を対象に、地震に備えた家具耐震留具の取付けを「防災ボラネット守山」と連携し実施しました。

また、本事業の実施に併せて、名古屋市消防局・守山消防署が実施した「住宅用火災警報器取付事業」に協力しました。

【実施期間】 令和元年7月～令和2年2月

【施工件数】 35件（施工累計件数760件）



「耐震留具取付作業」

8 「守山区人権尊重のまちづくり事業」の実施（守山区受託事業）

区民一人ひとりの人権が尊重され、差別や偏見のない「人間性豊かなまち・守山」の実現を目指した本事業（啓発講演会）を守山区から受託実施しました。

【開催日】 令和元年11月28日（木）

【参加者】 280名

【会 場】 守山文化小劇場

【テーマ】 はじめて学ぶLGBT
～正しく知って考えよう～

【内 容】 第1部講演会
「LGBT出張授業」 他

【講 師】 NPO法人ASTA
共同代表理事 松岡 成子 氏



「第1部講演会」

9 各種事業の後援（共催）

社会福祉に関する団体等が実施する、広く区民の社会福祉の増進や啓発に資する事業に対し、後援を行いました。

事業名	実施日	主催	テーマ
リサイクルバザー 「萌バザー」	5月18日	(福)もえの会	障がい
きょうされん第42回 全国大会 in あいち	10月25日 ～26日	きょうされん全国大会 実行委員会	障がい
保育まつり	11月 6日	守山区保育協会	保 育
こころのボランティア講座	2月 1日 2月20日	(福)もえの会	障がい

10 各種福祉関係団体への支援・助成等

共同募金配分金を財源として、各団体が実施する事業に助成しました。

(1) 高齢者関係事業

① 老人クラブ事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
さわやか健康づくり講習会	5月15日	区役所講堂	参加者 165名
趣味の作品展	6月3日～ 7日	区役所講堂	参加者 423名
料理講習会	9月4日	本会調理実習室	参加者 24名
友愛活動研修会	1月15日	文化小劇場	参加者 234名

② 敬老行事事業

事 項	実施月	会 場	備 考
敬老祝品贈呈事業	9月	—	花束贈呈 満100歳 38名

(2) 児童関係事業

① 子ども会事業

事 項	実施日・月	会 場	備 考
キャンプ講習会	8月23日～ 25日	定光寺野外活動センター	参加者 40名
オリエンテーリング大会	11月3日	愛知県森林公園	参加者 106名
ソフトボール大会	11月10日	三菱電機グラウンド	参加者 55名
子ども会ノート作成	3月30日	守山区役所	240冊作成

② 保育園事業

事 項	実施日・期間	会 場	備 考
保育園児プラネタリウム見学	6月 4日～ 7月12日	名古屋市科学館	参加者 901名
保育まつり	11月6日	区役所講堂	参加者 798名
保育園卒園児激励	3月12日～ 27日	区内38園	卒園式祝電

③ 留守家庭児童健全育成事業

事 項	実施期間	会 場	備 考
学童保育所への 図書カード等贈呈	3月	—	16団体

(3) 障がい児(者)関係事業

事 項	実施日	会場等	備 考
登山大会	6月2日	梅丈岳	参加者 10名
バスハイク	6月16日	飯田市	参加者 28名

事 項	実施日	会場等	備 考
クリスマス会	12月15日	区役所講堂	参加者 55名
卒業生を祝う会	2月7日	守山文化小劇場	参加者 400名
親子交流会	3月15日	星ヶ丘ボウル	新型コロナウイルス感染 拡大防止で中止

4 ボランティア給食サービス事業

* 昭和51年度から開始

1 配食サービスによる見守り活動 等

民生委員や給食ボランティア等と連携し、ひとり暮らし高齢者等へ昼食用弁当を配食しました。手渡しによる配食により、安否確認を始め、生活上の困りごとなどの把握・解決に努めました。また、12月には、手づくりのおせち料理を宅配しました。



(1) 「昼食用弁当」等実績

① 配食方式

ア 本会主催

項目	員数	備考
利用者数	140名	<配食日> 志段味地区 週1回(水) 上記以外 週2回(火・木) ※小幡、守山、西城、志段味西 下志段味、瀬古学区を除く。 <業者> 日本ケータリング(株)
年間配食数	10,820食	

※「利用者数」は、年間の平均利用者数。

イ 学区福祉推進協議会主催 ※月1回以上実施学区。(順不同)

学区	年間配食数	備考
白沢	316食	月2回(尾張荘弁当)
志段味東	446食	月1回(手作り弁当)

② 会食方式 ※学区地域福祉推進協議会主催で月1回以上実施学区。(順不同)

学区	年間提供数	備考
瀬古	475食	月2回
大森北	78食	月1回

(2) 「おせち料理」実績

① 本会主催

配食数 100食

※大森、甘軒家、鳥羽見、瀬古、苗代、天子田、二城、大森北、小幡北の9学区
地域福祉推進協議会の協力を得て、本会調理実習室で調理。

② 学区福祉推進協議会主催

(順不同)

学区	配食数
白 沢	1 2 0 食
本 地 丘	3 4 食
森 孝 東	1 4 食
森 孝 西	3 1 食
合 計	1 9 9 食

(3) ボランティア数 (令和2年3月末現在)

3 6 6 名 (男性 : 4 7 名、女性 : 3 1 9 名)

(4) その他

① かわら版の発行 (利用者への情報誌) 年 1 2 回

② ボランティアだよりの発行 年 2 回

③ エコキャップ運動 年 1 2 回

※ペットボトルのキャップを回収し、その売却益を世界の途上国の子どもたちへのワクチンとして届ける運動。本会では、ボランティアの協力のもと、集まったキャップを仕分けし、受入業者へ納品しています。



「おせち料理づくり」



「給食ボランティア研修会」

2 企画委員会等の開催

事業の円滑な運営と活動の質を向上させるために、給食ボランティア企画委員会、運転・添乗・仕分けボランティア打合会を開催するとともに、ボランティアのさらなる技術向上を目指し、研修会・調理実習等を実施しました。



「給食連絡員プチ勉強会」

■開催状況

事項	開催日	場所	参加者数等
企画委員会	毎月第1木曜日	本会 研修室	企画委員数 7名
運転・添乗・仕分け ボランティア等打合会	4月17日 10月16日	本会 研修室	運転等ボラ数 22名
連絡員等打合会	4月17日	本会 研修室	連絡員数 36名
	7月17日		
	10月16日		
	2月26日	区役所講堂	

事項	開催日	場所	参加者数等
調理実習	7月24日	本会 調理実習室	参加者 34名
おせち料理	12月20日	本会 調理実習室	参加者 24名
給食ボランティア研修会	2月26日	区役所講堂	参加者 89名

5 ボランティア活動

1 ボランティアセンターの運営

ボランティアセンターの運営を通し、ボランティア活動に関する相談、情報提供及び地域住民や福祉施設などからのボランティア派遣の依頼に対して、需給調整を行いました。

(1) ボランティア活動の需給調整

需給調整件数 247件

〈内訳〉

相談（依頼）者	
個人（本人）	165件
専門職	10件
福祉施設等	63件
地域住民・団体	9件
その他	0件

内 容	
地域（在宅）生活支援	124件
施設利用者の支援	13件
地域での芸能披露・指導	59件
施設での芸能披露	23件
その他	28件

(2) 登録ボランティア数

グループ・団体数	90団体
個人登録者数	39名

2 「守山区ボランティア連絡協議会」との連携

守山区におけるボランティア団体の連絡組織である「守山区ボランティア連絡協議会」（18団体で構成）と連携し、ボランティア同士の交流を通じたスキルアップや新たな仲間づくりからの担い手増等を目的とした、「ボランティア養成講座」や「ボランティアのつどい」を実施しました。

(1) ボランティア養成講座

事項	実施日・期間	場所	備考
やってみよう！手話 （全12回）	4月25日～ 7月18日	本会研修室	参加者19名
点字教室	10月3日～ 12月12日	本会ボランティア ルーム	参加者 8名
おでかけサポーター 養成講座	11月28日	本会研修室等	参加者12名
ボランティア一日体験講座	2月14日	本会研修室	参加者14名



「お出かけサポーター養成講座」



「ボランティア 1 日体験講座修了式」

(2) ボランティアのつどい

- 【開催日】 令和元年 12 月 2 日 (月)
 【会 場】 守山区役所講堂
 【内 容】 はだか祭り報告(DVD 上映)
 美口啓子先生と一緒に歌いましょう
 【参加者】 約 130 名



「ボランティアのつどい」

(3) ボランティア保険の取扱い

種別	延べ加入件数	延べ加入人数
ボランティア活動保険	182 件 (内大規模災害 14 件)	1,818 名
ボランティア行事用保険	359 件	9,579 名

(4) 災害ボランティア活動の推進

防災ボランティア団体「防災ボラネット守山」と連携して、守山区総合防災訓練に参加し、区民への減災・防災の意識啓発に努めました。

- 【開催日】 令和元年 9 月 1 日 (日) 【会 場】 大森小学校
 【内 容】 ・防災についての講話
 ・「しんどう君 (振動によるミニチュア家具転倒装置)」実演
 ・家具固定金具取り付け体験、窓ガラスフィルム貼り体験



「市販防災グッズ等紹介」



「しんどう君 実演」

(5) 職場体験の受入

実施日	学校名	対 象	人 数
1月21日、22日	守山東中学校	2年生	3名
1月28日、29日	守山中学校	2年生	3名

3 障がい者団体や小・中学校と連携した福祉教育の推進

ボランティアや障がい者団体等との協力のもと、区内小・中学校における車いすやアイマスク、手話、高齢者疑似体験等の体験学習に協力しました。

<区内小学校・中学校> ＊7校（小学校5校、中学校2校）

実施日	学校名	対象	人数	内容	協力
6月12日	志段味西小	小学4年	111名	車いす体験 お話会（車いす）	かすみ草・ききょう 当事者講師1名
7月9日	白沢小	小学6年	90名	アイマスク体験 お話会（視覚障害）	かすみ草・ききょう 当事者講師1名
10月1日	天子田小	小学5年	46名	高齢者疑似体験	インストラクター2名
11月18日	白沢小	小学6年	90名	高齢者疑似体験 はつらつとの交流会	インストラクター2名 はつらつ参加者25名
11月19日	守山小学校	小学4年	106名	車いす体験	かすみ草・ききょう
11月15日	吉根中学校	中学3年	264名	アイマスク体験 お話会（視覚障害）	かすみ草・ききょう 当事者講師1名
12月13日	吉根中学校	中学3年	264名	お話会（重度障害）	当事者講師1名
1月22日	守山東中学校	中学1年	216名	アイマスク体験 お話会（視覚・重度障害）	かすみ草・ききょう8名 当事者各1名
2月7日	大森小	小学6年	71名	お話会（視覚障害） はつらつとの交流会	当事者講師1名 はつらつ参加者25名



「天子田小」



「志段味西小」



「白沢小」



「吉根中」



「守山東中」

6 在宅福祉関係事業

1 通所介護事業（デイサービスセンター）の運営

運営にあたっては、利用者が安全で安心できる心地よいサービスを提供することに努めました。特に、利用者の身体機能の維持・向上とそれに伴う介護者の負担軽減につながるプログラムを積極的に取り入れ実施いたしました。

■利用状況

	営業 日数 (日)	実利用 人員 (名)	延利用人数 (名)	内 訳		一日 平均人数 (名)
				要支援	要介護	
R元年度	308	816	7,690	1,138	6,552	24.9
H30年度	306	915	8,274	1,209	7,065	27.0
増 減	2	▲99	▲584	▲71	▲513	▲2.1

★実がなるのが楽しみな季節の野菜づくり



★介護者の負担軽減や、お一人暮らしの利用者に好評な夕食持ち帰り弁当



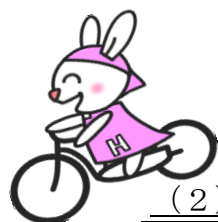
2 市社会福祉協議会「守山区介護保険事業所」事業への協力

(1) 居宅介護支援事業（令和元年3月の月間実績）

ケアプラン作成総件数	275件（予防給付ケアプラン 85件含む）
------------	-----------------------

【主な活動】

- ・高齢者いきいき相談室（いきいき支援Cランチ型相談室）実績 8件
 - ・「はち丸ネットワーク」（情報連携システム〔医療と介護の連携〕）への参画
 - ・多職種連携による事例検討会参加（他 キャリアパス研修等実施） など
- ※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の居宅介護支援事業として実施。



(2) なごやかヘルプ事業（令和元年3月の月間実績）

なごやかスタッフ 登録者数	78名	お客様数		264名
		内 訳	介護保険（介護給付）	95名
			介護保険（予防給付）	85名
			自立支援法	53名
			措置等	11名
			生活応援サービス事業	18名

※名古屋市社会福祉協議会守山区介護保険事業所の訪問介護事業として実施。

- ①介護保険制度における訪問介護事業 ②障害者自立支援法における指定居宅介護事業
③家事介護サービス事業 ④養育支援ヘルプ事業 ⑤生活応援サービス事業

【主な活動】

- ・初任者研修 実習生受入れ
- ・市社会福祉研修センター初任者研修等講師補助
- ・なごやかスタッフ研修
年16回開催
（倫理・感染症・認知症・身体介護・調理他）
- ・なごやかスタッフサロン交流会（月1）
- ・なごやかスタッフ退職者による
「OG会」ボランティア啓発事業
- ・サービス提供責任者キャリアパス研修



「当事者講師による視覚障害研修」

3 市社会福祉協議会「守山区東部いきいき支援センター」事業への協力

(1) 総合相談受付実績

高齢者に関する様々な相談を受けとめ、適切な機関・制度・サービスにつなぐ等、課題解決に向けた継続な支援を行いました。

分 類	実件数	延べ件数
虐待相談	1 1 件	1 9 1 件
権利擁護関係	9 件	6 5 件
消費者被害関係	0 件	0 件
健康・福祉・介護等関係	1, 4 6 2 件	4, 3 4 4 件
合 計	1, 4 8 2 件	4, 6 0 0 件

(2) 認知症の方にやさしいまちづくりに向けた事業の実施

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域住民への認知症に関する普及啓発を進める他、認知症の方やその家族が社会参加できる場づくりや社会基盤の整備を行いました。

事 項	実施日等	人 数	備 考
認知症サポーター向け情報誌発行	年 2 回	延べ 8 4 8 名	内容：サポーター活動の充実とスキルアップのための情報紙
認知症サポーター交流会	8 月 7 日	4 2 名	講師：認知症当事者
元気まつり	9 月 2 9 日	4 0 0 名	内容：認知症普及啓発ブース（ゲームコーナー）
認知症普及啓発推進事業	1 0 月 1 5 日	1 1 8 名	内容：認知症カフェ PR スライド
はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練	1 1 月 3 日	6 6 名	会場：二城学区
認知症サポーターフォローアップ講座	1 1 月 2 9 日	1 7 名	講師：認知症セラピスト
	1 2 月 2 4 日	1 4 名	講師：もの忘れ相談医
	1 月 5 日	9 名	講師：キャラバンメイト
認知症講演会	2 月 5 日	2 9 0 名	講師：認知症当事者、名古屋市認知症相談支援センター
地域交流カフェ「気楽気楽カフェ」	年 4 回	延べ 2 8 名	内容：体操、声磨き講座等
認知症サポーター養成講座	年 2 4 回	延べ 5 3 7 名	対象：一般市民、高校生、大学生、企業、行政 等



「認知症カフェ PR イベント（認知症普及啓発推進事業）」



「認知症講演会」

(3) 認知症の方を介護する家族への支援事業

事 項	実施日	人 数	備 考
家族教室	年 1 0 回	延べ 3 3 名	内容：認知症の解説、支援制度の学習、認知症の方への関わり方の学習
家族サロン	年 1 1 回	延べ 1 0 9 名	内容：家族介護者同士の悩み相談、情報交換の場。リフレッシュのための交流会
もの忘れ相談医による専門相談	年 1 1 回	延べ 1 7 名	もの忘れ相談医：守山区医師会より派遣

(4) 認知症初期集中支援チーム

チーム員会議	2 2 回
対応件数	3 9 件

(5) 介護支援専門員への支援とネットワークづくり

介護支援専門員が関係機関と連携できる環境を整えるとともに、介護支援専門員間のネットワークづくりや資質向上に向けた取組みを実施しました。

事 項	実施回数	人 数	備 考
ケアマネ勉強会	3 回	延べ 1 4 0 名	内容：成年後見制度の活用、訪問診療医の立場から、看取りとチーム連携を考察
ケアマネサロン	1 回	8 0 名	内容：対応が難しい家族への対応をタイプ別に考えよう
事例検討会	4 回	延べ 1 3 2 名	長期入院後の在宅支援・嚥下障害により誤嚥性肺炎を繰り返す方への支援等
主任ケアマネサロン	1 回	5 5 名	スーパービジョンと関連する「コーチング」の概要をつかむ
民生委員・ケアマネ連絡会	1 回	5 0 名	実施学区：大森

(6) 介護予防の取り組み

幅広い年代層の地域住民を対象に運動習慣の動機づけを目的とした、介護予防教室「いこいこイオン」を開催しました。

■介護予防サロン「いこいこイオン」

【開催日】 4 月～2 月（毎月第 2 金曜日）

※ 3 月はコロナの影響で**開催中止**

【会 場】 イオン守山店

【内 容】 健康体操(転倒・認知症・予防 等)

【参加者】 延べ 4 1 8 名



「いこいこイオン」

(7) 高齢者の見守り支援

ひとり暮らしの高齢者などが孤立状態に陥らないよう、地域における見守り活動を支援することを目的として取り組みました。「いきいきコール」では、ボランティアと協力して電話訪問活動を行いました。

① 見守り支援事業相談・通報件数

相談者 通報者	本人	民生委員	サービス 事業者	区役所	その他	合計
件数	1件	0件	0件	4件	6件	11件

② 電話訪問「いきいきコール」の実施状況

コールボランティア登録人数	3名
電話訪問利用者実人数	18名
電話訪問実施延回数	771回

③ 名古屋市高齢者見守り支援事業パンフレットの改訂

パンフレットの内容を更新し写真や図を盛り込み、見守り支援事業についてわかりやすく説明するものを作成しました。

地域に出向き見守り支援事業の説明をする際に資料として使用しました。



④ 見守り支援事業者との連携協定（見守りあんしんプラス）

名古屋市中日会守山支部と東西いきいき支援センターが協定を結び、センターが把握する見守り対象者の一部の方に対して、区内の中日新聞販売店が新聞配達ルートの中で安否確認を行いました。

【対象者】11人（区内総数）

（8）指定介護予防支援事業

給付管理数	12, 142件
-------	----------

4 車椅子 貸し出し事業

学校等での体験学習や外出等で一時的に必要とされる方に、原則7日を限度として車椅子の貸し出しを行いました。

【貸出し件数】 83件

7 生活福祉資金貸付事業

愛知県社会福祉協議会と協力し、経済的な自立や在宅福祉の向上を図るための資金貸付事業を行いました。

また、1月中旬からのコロナウイルス感染拡大に伴い、3月25日から、特例での緊急小口資金貸付臨時制度が開始されることとなり、制度開始前からの問い合わせ等相談が増加し、今後の職員体制等、円滑対応の仕組みづくりの検討を開始しました。

【相談件数】 179件 【決定件数】 20件

〈内訳〉

		貸付実績（件）		
		相談	申請	決定
生活福祉資金	総合支援資金	3	0	0
	福祉資金（福祉費）	17	3	3
	福祉資金（緊急小口資金）	89	1	1
	コロナ特例緊急小口資金	57	18	15
	教育支援資金	7	2	1
	不動産担保型	6	0	0
	（小計）	179	24	20
臨時特例つなぎ資金		0	0	0
合 計		179	24	20

8 心配ごと相談事業

* 昭和25年度から開始

法律や行政等の専門家が、日常生活での困りごとや悩みなどの相談を受ける「心配ごと相談事業」を実施し、福祉まつり会場等における出張相談会も実施しました。

また、国で定める人権擁護相談及び、行政相談とも連携し、毎月第2・第4木曜日は3相談事業（窓口）を同時に開設しました。

【実施日時】 毎週木曜日 13時から16時

【実施日数】 44日

【相談件数】 25件

【相談時間】 平均113分／1回

【相談員数】 10名（他に、人権擁護委員5名・行政相談委員2名）



「心配ごと相談員研究会（LGBTテーマ）」

9 在宅サービスセンターの運営

区内で活動する福祉団体やボランティア団体へ研修室や会議室、調理実習室等を貸し出しました。

また、ボランティア連絡協議会をはじめ、各種ボランティア団体、地域住民とともに下記の事業に取り組みました。



「おもちゃ病院」修理依頼受付中～！

■年間利用状況

事 項	研修室	ボランティア ルーム	録音室	点訳室	調理実習室	合 計
延利用 団体数	436 団体	437 団体	480 団体	88 団体	357 団体	1,798 団体
延利用者数	5,618 名	4,423 名	1,440 名	264 名	1,745 名	13,490 名

■実施事業（本会主催の定例実施事業）

事業名	開催日	会 場
わいわいサロン（体操）	毎月第2金曜日	研修室
声の図書・録音テープ貸出し	毎月第2土曜日	ロビー
子ども点字教室	毎月第2土曜日	相談室
折り紙を楽しむ会	毎月第2土曜日	ボランティアルーム
健康もりモリッス体操クラブ	毎月第4土曜日	研修室
手芸広場	毎月第4土曜日	ボランティアルーム
おもちゃ病院	毎月第4土曜日	ロビー
みんなでうたいましょう	月1回	研修室

10 共同募金運動への協力

1 赤い羽根共同募金運動（10月1日～12月31日）

【目標額】 11,334,000円

【実績額】 10,640,120円（前年度比 ▲694,713円）

2 歳末たすけあい募金運動（12月1日～31日）

【目標額】 513,000円

【実績額】 515,297円（前年度比 6,232円）

3 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール（書道・ポスター作品展示）

区内の小・中学校生から応募のあった作品の中から優秀作品を選定し、区役所講堂で展示しました。

【期 間】	令和元年9月14日・15日
【応募数】	書道の部 … 1, 609点 ポスターの部 … 273点
【展示数】	書道の部 … 97点 ポスターの部 … 81点
【来場者】	1, 378名

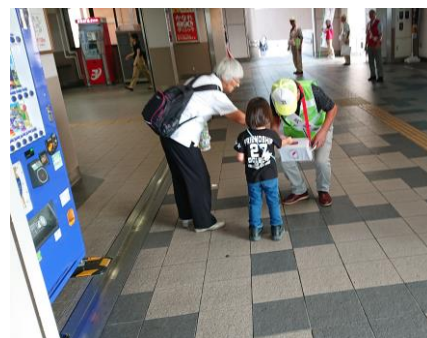


「区役所講堂での作品展」

4 街頭募金

地域福祉推進協議会等の地域関係団体やボランティアの協力により、区内各所で街頭募金を実施しました。

【回 数】	3回
【実績額】	74, 837円



「名鉄小幡駅での街頭募金活動」

11 児童館・福祉会館の管理運営

1 守山児童館の管理運営

児童厚生施設である守山児童館の指定管理者(平成28年度～令和元年度)として、本会が管理運営を行いました。子ども育成活動をはじめ、子育て支援活動、地域福祉促進活動等の提案事業に取り組みました。



【主な事業】

① 子ども育成活動

日常の遊びの支援、クラブ(将棋・囲碁・オセロ・図画・工作・卓球)、こどもの日お楽しみ会、母の日プレゼントづくり、児童館クリスマス会をはじめ多数の行事を実施 (※新規：守山児童館こども将棋大会)

② 子育て支援活動

親支援講座(スターペアレンティング・赤ちゃんが来た!)、クラブ(親子体操・リトミック・工作)、ベビーマッサージ、運動遊び、歌、お話会、コンサートなど多数の行事を実施 ※新規：救命教室〈こどもを助ける〉等

③ 移動児童館

志段味地区会館(12回)・守山生涯学習センター(1回)・大森会館(1回)

④ 子どもの自主性を育むイベントの実施

おばけやしき、ハニット畑、こども企画行事(ネイルサロン・映画会・クイズ大会・おばけキャッチゲーム大会)

⑤ 中高生専用時間帯として「ナイター児童館★フレンドリータイム」の実施 (毎週金曜日・17時～20時)

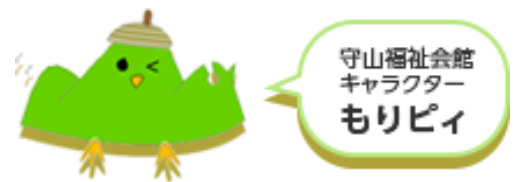
- ⑥ 名古屋市中学生の学習支援事業の実施
(火曜日クラスおよび水曜日クラスの2クラス)
- ⑦ 高校生世代への学習相談支援事業の実施
対象：名古屋市中学生の学習支援事業を利用して進学した高校生
- ⑧ 食育活動の一環として「なごやのお菓子づくり（ういろう・みそクッキー）」を実施、「ハニット畑」でキュウリやかぼちゃなどの野菜を育て、収穫。
- ⑨ 福祉会館との交流行事の開催（敬老の日イベント、レッツ伝承あそび 等）



「子ども将棋大会」



「救命教室ー子どもを助けるー」



2 守山福祉会館の管理運営

老人福祉施設である守山福祉会館の指定管理者（平成 28 年度～令和元年度）として、本会が管理運営を行いました。

守山福祉会館では、趣味の講座、同好会の活動支援、各種相談事業、認知症予防事業(予防教室・認知症予防リーダーの養成と派遣)等を行いました。

その他、守山福祉会館の独自事業として、下記のような事業を行いました。

【主な事業】

- ① 親しみやすく参加しやすい、単発の「楽チャレ講座」の開催
- ② ロビー体操の実施（水曜日・金曜日）
- ③ 守山福祉会館キャラクター「もりピー」の体操の普及
- ④ 児童館の協力による地域開放事業「野点」（年2回 春まつり・秋まつり）の実施
- ⑤ 児童館利用者への庭（ユニバーサルランド）の開放
- ⑥ 日頃の練習の成果を発表する芸能関係の講座・同好会の発表会のための実行委員会開催（当日は新型コロナウイルスの感染拡大予防のため中止）
- ⑦ 認知症予防リーダーをはじめ、運営ボランティアの協力をえて、認知症の方と家族の方等のためのオレンジカフェ「やっとかめ」、スイーツカフェ、ウキウキ食堂、おしゃべりサロン等を開催

- ⑧ 認知症予防リーダーの活動の練習の場としての、館内でのリーダーのサロン
「^{エ ム エ ム エ ス エ ス}守山まめなしMaMeNaSi」の開催支援
- ⑨ 若年高齢者の利用を高めるため、フリーWi-Fi の環境整備



「楽チャレ講座 メンズコーラス」



「福祉まつりでのもりぴぃ体操」